

山梨県内外から150人程度に

災害復旧へ 家屋屋根にブルーシートを！ 職人登録

被災地で損壊した住宅 屋根の応急処置に取り組

む(一社)災害復旧職人 派遣協会(山梨県大月市 猿橋町殿上630-1、 石岡博美代表理事)が立 ち上がった。災害時に活 動できる職人を事前登録 し、専門技術を持つ職人 を全国各地の被災地に派 遣。被害を受けた家屋の 屋根にブルーシートを掛 けて補強する。

登録者は54人(2月28 日現在)だが、今後、県 内外から募集し、100



石岡代表理事



被災地で活動する職人。昨年の熊本地震でも尽力した

被災地で活動する職人。昨年の熊本地震でも尽力した。屋根補修は遅れている。ブルーシートや木材の在庫はあるが、肝心の職人は極端に少なく、支援資材も活用されず手つかずのまま」と話す。

家屋補修は、損壊部分の腐食が進行し、脱落、剥離、雨水浸透などの問題が発生。手直しによる転落などの人的被害も起きているという。生活拠点となる家屋の再建は、今後の生活設計上においても大変重要で、雨漏りによる居住制限の問題は大きく将来の再建計画に悪影響を及ぼすことから、協会を設立した。職人たちの中にも

災害復旧職人ジャパン支援隊

募集要項

- ① 建築関係の仕事に従事あるいは経験のある方
(板金・大工さん・高所作業経験者歓迎)
- ② 健康な方
- ③ 連続して3日以上支援業務が可能な方
- ④ 手当等
手当は一日当たり 8,000円~15,000円
食事代・宿泊→合宿制あり
交通費・現地同行案内
道具類・個人負担
災害保険あり
登録募集申込書提出